

令和5年7月

医療関係者各位

株式会社陽進堂

「使用上の注意」改訂のお知らせ

高血圧症・狭心症治療薬
持続性Ca拮抗薬

日本薬局方 アムロジピンベシル酸塩錠

製品名：アムロジピン錠 2.5mg「YD」
アムロジピン錠 5mg「YD」
アムロジピン錠 10mg「YD」

日本薬局方 アムロジピンベシル酸塩口腔内崩壊錠

製品名：アムロジピンOD錠 2.5mg「YD」
アムロジピンOD錠 5mg「YD」
アムロジピンOD錠 10mg「YD」

今般、自主改訂により下記の通り使用上の注意事項を変更致しましたので、お知らせ申し上げます。
(下線部分に変更箇所です。)

ご使用に際しましては、下記改訂内容をご参照賜りますようお願い申し上げます。

記

〈改訂内容〉

改訂後			改訂前		
3. 相互作用 変更なし			3. 相互作用 省略		
併用注意（併用に注意すること）			併用注意（併用に注意すること）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
変更なし			省略		
CYP3A4 阻害剤 エリスロマイシン ジルチアゼム リトナビル ニルマトレルビ ル・リトナビル イトラコナゾール 等	エリスロマイシン及び ジルチアゼムとの併 用により、本剤の血中 濃度が上昇したとの 報告がある。	本剤の代謝が競 合的に阻害される 可能性が考えられ る。	CYP3A4 阻害剤 エリスロマイシン ジルチアゼム リトナビル イトラコナゾール 等	エリスロマイシン及び ジルチアゼムとの併 用により、本剤の血中 濃度が上昇したとの 報告がある。	本剤の代謝が競 合的に阻害される 可能性が考えられ る。
変更なし			省略		

〈改訂理由〉

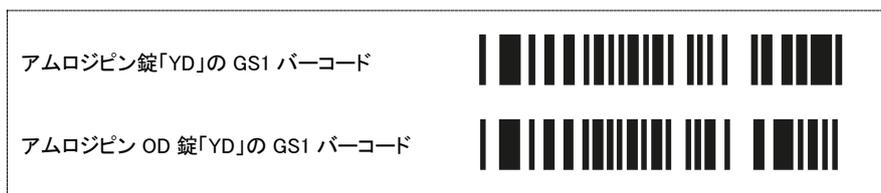
・「相互作用」への追記

先発製剤が相互作用相手薬記載との整合に伴う改訂を行ったため、本剤においても改訂して注意喚起することと致しました。

⇒次頁もご覧下さい。

—医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。—

- DSU No.319(2023年8月発行)掲載予定
スマートフォン・タブレット版のDSUも公開されます。(https://dsu-system.jp/Web)
- 改訂添付文書情報につきましては、陽進堂ホームページの医療関係者様向けサイト(https://www.yoshindo.co.jp/)及び総合機構のホームページ「医薬品に関する情報」(https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html)にも掲載しております。
- 添付文書閲覧アプリ「添文ナビ」をダウンロードし、GS1バーコードを読み取ることで、PMDAホームページの最新の電子化された添付文書を確認頂くこともできます。



- PMDA による医薬品医療機器情報配信サービス「PMDA メディナビ」にご登録頂きますと、医薬品の重要な安全性情報がタイムリーにメール配信されます。(https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medi-navi/0007.html)

お問い合わせは、担当 MR 又は弊社医薬営業本部までご連絡ください。

株陽進堂 医薬営業本部 ☎ 0120-647-734

以上